

平成28年度 公益財団法人三重県体育協会事業報告

平成28年度は公益財団法人の広く社会に貢献すべき責務として、県民体力の向上とスポーツ精神の養成を目的とし、三重県、三重県教育委員会及び本協会加盟団体並びに関係団体との連携強化を図りながら、公益実現に向けた事業に取り組むとともに、法人の基盤となる財源の確保に努め次のとおり諸事業を実施した。

1. 事業

(1) 公益目的事業

ア. スポーツ振興事業（公益事業1）

スポーツ団体及びスポーツ指導者の育成事業を展開し、スポーツ愛好者を育てるとともに、青少年の健全な育成や競技水準の向上を図り、県民のスポーツ振興を推進するため以下の事業を行った。

(ア) 加盟団体育成強化事業

a. 加盟団体の活動促進

(a) 加盟団体育成強化費の助成

加盟競技団体、加盟市町体育協会及び加盟学校体育団体が実施する各種スポーツ振興事業の充実を図るため、加盟団体の組織運営や大会等に係る経費に対し育成強化費を助成した。

(b) 第10回美し国三重市町対抗駅伝実行委員会への助成

県内のスポーツ推進を図るため、ジュニア世代の発掘・育成と、スポーツを「する」「みる」「支える」全ての県民の意識高揚を目的とした当駅伝において、本協会が管理運営する県営総合競技場で実施される市町交流事業に対し、独自財源を充て助成を行った。

(イ) スポーツ指導者育成事業

a. 公認スポーツ指導者の養成

(a) 指導員

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、スポーツ医・科学の知識を生かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導し、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる指導者を養成するために講習会を実施した。

① バレーボール（専門科目）

期 間：平成28年8月7日～平成28年9月4日（5日間・30時間）

会 場：亀山市西野公園体育館他

参加者：28名

② バドミントン（専門科目）※独自開催事業

期 間：平成29年1月8日～平成29年2月12日（4日間・32時間）

会 場：三重県立稲生高等学校

参加者：10名

b. 県スポーツ指導者研修会の開催

指導者がスポーツに関する最新の知識・情報を獲得し、国民のスポーツに対するニーズを敏感に捉えて、実際の指導場面に活用できるようその資質を向上させるとともに、指導者の情報交換やネットワークづくりなど、相互の交流を目的として研修会を実施した。

(a)期 日：平成28年6月12日(日)

会場：鈴鹿地域職業訓練センター 講堂

参加者：172名

内容：講演Ⅰ部「ペップトーク『やる気を引き出す魔法の言葉』」

講師 岩崎 由純氏（一財）日本ペップトーク普及協会会長

講演Ⅱ部「スポーツと栄養 なにをどれだけ食べたらいいの？」

講師 小野はるみ氏（公社）三重県栄養士会 スポーツ栄養推進委員

(b)期 日：平成29年2月11日(土)

会場：三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 水泳場会議室・体育館

参加者：111名

内容：講演Ⅰ部「競技における指導者の役割」～指導者としての姿勢・スキル・モラル～

講師 若山 裕晃氏（四日市大学准教授）

講演Ⅱ部 「アジリティトレーニングの実践」

講師 野田麻祐子氏（一社）三重サッカーアカデミートレーナー

c. 県スポーツ指導者協議会の充実

本県スポーツ指導者の資質向上と相互連携を促進するため、県内各地域においてスポーツ指導者の活用を行うため諸事業を展開した。

(a) 全国指導者連絡会議への参加 出席者1名

(b) 指導者全国研修会への参加 出席者2名

(c) 指導者の登録管理

(ウ) 青少年スポーツ育成事業

a. スポーツ少年団の育成強化

スポーツ少年団組織の基盤となる団員、指導者の登録を推進しつつ、組織の充実と資質の向上に努め、スポーツ少年団の県外交流である全国スポーツ少年大会や競技別交流大会の参加と東海ブロックスポーツ少年大会を本県で実施した。

b. 国際交流

国際交流によりグローバルな視点で団活動を捉えることを目的とし、また相互交流により地域での活発化を図るため、第43回日独スポーツ少年団同時交流事業を実施した。

c. 県内交流

県内スポーツ少年団の交歓の場として県スポーツ少年大会・競技別交流大会・地域交歓会を開催し、団員多数の参加を得て青少年育成に努めた。

d. 指導者養成

指導者の資質向上により、更に充実した活動が行えるよう認定員養成講習会を県内6会場で開催したほか、将来の指導者を育成するシニア・リーダースクールへの派遣やジュニア・リーダー養成事業等を実施し、指導活動の強化と指導者の育成事業の促進を行った。

e. スポーツ少年団登録状況

登録少年団数	633団・29市町	(昨年比 24団減)
登録指導者数	3,589名	(昨年比 9名減)
登録団員数	13,313名	(昨年比367名減)

f. 事業の内容等

(a) 日独同時交流事業

① 派遣

・派遣期間 平成28年7月31日(日)～8月17日(水)

・本県派遣者 団員1名

② 受入

・受入期間 東海ブロック申し合わせにより、本年度受入なし

・受入人員 東海ブロック申し合わせにより、本年度受入なし

(b) 各種スポーツ少年大会

事業名	開催地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
第54回全国スポーツ少年大会	香川県/香川県立五色台少年自然センター他	28.7/28～31	1名	8名	
第38回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	滋賀県/滋賀県立彦根総合運動場野球場他	28.8/5～8	—	—	予選敗退
第39回全国スポーツ少年団剣道交流大会	愛知県/愛知県武道館	29.3/25～27	1名	7名	
第14回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	福井県/サンドーム福井他	29.3/25～28	3名	9名	
第47回東海ブロックスポーツ少年大会	三重県/三重県立鈴鹿青少年センター	28.9/17～19	54名	81名	リーダーは指導者に含む
第28回東海ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 ソフトボール競技 サッカー競技 バレーボール競技	静岡県/島田市横井ソフトボールグラウンド 岐阜県/岐阜メモリアルセンター 愛知県/岡崎勤労者体育センター	28.11/6 28.12/18 28.12/18	2名 3名 3名	16名 12名 11名	
第38回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東海ブロック予選	岐阜県/浅中公園総合グラウンド	28.6/26	4名	14名	
三重県スポーツ少年団競技別交流大会	伊勢市倉田山公園野球場他 鈴鹿市鈴鹿川河川緑地 伊勢市三重県営サンアリーナ 四日市市中央緑地公園体育館 伊賀市伊賀市立阿山小学校他 いなべ市員弁運動公園体育館 他 津市津市体育館	28.4/30、5/1 28.8/7 28.9/11 28.10/10 28.11/6他 28.12/3 28.12/4	— — — — — — —	16チーム 30チーム 54チーム 656名 54チーム 16チーム 16チーム	軟式野球 ソフトボール バドミントン 剣道 バレーボール ミニバスケットボール 卓球
第47回三重県スポーツ少年大会	津市安濃中央総合体育館	28.9/30	—	210名	

(c) 指導者養成

事業名	会場地	期日	参加者数	備考
認定育成員研修会	北海道立総合体育センター 愛知県教育会館 ホテル新大阪 ピュアリティまきび 国立刈苅記念青少年センター	28.10/15 28.10/29 28.10/30 28.11/5 28.11/20	1名 4名 3名 1名 1名	
東海ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	三重県四日市プラトンホテル	28.11/19～20	17名	
認定員養成講習会	津市芸濃総合文化センター 明和町中央公民館 木曾岬町庁舎会議室 四日市市楠中央緑地交流会館 伊勢市小俣公民館 伊賀市教育研究センター	28.10/1～2 28.10/22～23 28.12/3～4 28.12/10～11 28.12/17～18 28.12/17～18	42名 26名 22名 66名 55名 18名	
母集団育成事業	伊勢市小俣総合体育館	28.6/12	80名	

(d) リーダー養成

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者	団員	
日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール	国立中央青少年交流の家	28.8/4～8	—	2名	

第21回東海ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会	愛知県/愛知県青年の家	29.2/18～19	1名	7名	
三重県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール	鈴鹿青少年センター	28.7/2～3	14名	3名	指導者にはリーダー等含む

(e) 地域活動の促進

事業名	会場地	期日	参加者数		備考
			指導者・団員		
地域交歓会	木曾岬町体育館	29.1/22		23名	桑員
	アビックスあさひホウリング場	29.1/8		140名	三泗
	西野公園一帯	29.1/22		199名	鈴亀
	津市芸濃総合文化センター内アリーナ	28.12/11		429名	津
	明和町総合体育館	28.9/18		147名	松阪多気
	伊勢フットボールヴィレッジ	28.5/5		430名	伊勢度会
	磯部ふれあい公園他	28.9/4		484名	鳥羽志摩
	名張市旧市街地	28.11/23		195名	伊賀・名張
	尾鷲市体育文化会館	29.2/25		88名	尾鷲北牟婁
	寺谷総合公園他	28.11/20		728名	熊野南牟婁
	10ブロック			2,863名	

(エ) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

生涯スポーツ社会を早期に実現するため、地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型クラブを育成し、地域住民による自主的・自発的な総合型クラブの組織化及び定着化に向けた支援を行った。

a. SCみえネットワーク代表者会議及び総会の開催

総合型クラブの定着・発展のため、設立した総合型クラブ関係者を対象にクラブ運営に関わる情報交換・協議や総合型クラブ間の交流事業を行うSCみえネットワーク代表者会議を開催した。

- (a) 第1回：平成28年7月12日（火）三重県体育協会事務局 会議室 参加者 6名
 (b) 第2回：平成29年1月13日（金）三重県体育協会事務局 会議室 参加者 6名
 (c) 総会：平成29年3月13日（月）プラザ洞津 参加者33名

b. クラブミーティングの開催

クラブ間の情報交換等を行うことにより、県内各地の総合型クラブの連携・強化やクラブマネージャー等、クラブ関係者の資質向上を図る会議を県広域スポーツセンターと連携し、3会場で開催した。

- (a) 中ブロック：平成28年8月 6日（土）さんぎんアリーナ 参加者15名
 (b) 北ブロック：平成28年8月23日（火）三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 参加者24名
 (c) 紀州ブロック：平成28年8月25日（木）紀和B&G海洋センター 参加者10名

(カ) スポーツ医・科学研究調査事業

a. 国体選手の健康管理に関する調査・研究

本県国体参加選手335名に対してメディカルチェックを行った。また、精密検査を要する選手に対して、判定委員による再度のチェックを行い、その結果については競技団体を通じ指導助言をし、医学面からの事故防止に努めた。

b. スポーツ医・科学調査研究事業

選手に対する指導法及び健康管理について、医学・科学面の専門家と学識経験者及び現場指導者からなるスポーツ医・科学委員会を設置し、医・科学的な選手強化研究を行うべく取り組んだ。

スポーツ医・科学委員会の委員を中心に結成した実行委員会は、スポーツ医学・薬学班、体力科学班・スポーツ心理学班・コーチング・マネジメント班及びスポーツ栄養学班に分かれ、指定選手の調査研究事業を進めながら、研究成果を指導者等にフィードバックするため、スポーツ医・科学セミナーを開催し、成果報告書として「スポーツ医・科学研究MIE第24巻」を発行

した。

(a) 調査研究対象:三重県弓道連盟 (ジュニア選手) (3年目)

(b) 第24回三重県スポーツ医・科学セミナー 兼 スポーツ指導者研修会の開催

期 日:平成29年1月19日(木)

場 所:三重県男女共同参画センター 多目的ホール (三重県総合文化センター内)

参加者:229名 (内、ドクター4名、公認スポーツ指導員178名、競技団体系者他47名)

内 容:第1部 講演 「体幹トレーニングとは何か?現場の指導に役立つ理論と実際」

講 師 小泉 圭介氏 (東京スポーツ・レクリエーション専門学校専任教員

JOC医科学強化スタッフ)

第2部 講演 「新しい時代にふさわしいグッドコーチを目指して」

講 師 土屋 裕睦氏 (大阪体育大学教授・学長補佐

JOC科学サポート部門員)

c. 国体選手を中心としたアンチドーピング教育・啓発事業

国体選手・監督を中心にアンチドーピング教育・啓発活動を実施し、薬物の乱用・誤用に対する認識を高めることにより、健全なスポーツ活動の推進を目的として、ドーピング講習会を実施した。

期 日:平成28年9月21日(水)

会 場:三重県総合文化センター内 文化会館1F「レセプションルーム」

参加者:国体監督(46名)及び本部役員(14名) 計60名

講 師:福田 亜紀氏 (スポーツ医・科学委員)

山本 将之氏 (スポーツ医・科学委員)、米川 由起子氏 (三重県薬剤師会)

d. 派遣事業

(a) 第71回国民体育大会ドクターズ・ミーティングへの参加

期日《場所》平成28年9月30日(金)《岩手県盛岡市》

派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 2名

(b) 第71回国民体育大会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期日《場所》平成28年9月30日(金)～10月10日(月)《岩手県内》

派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 5名

(c) 第72回国民体育大会冬季スキー大会本県選手団本部役員(帯同ドクター)活動

期日《場所》平成29年2月13日(月)～2月16日(木)《長野県白馬村内》

派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(d) スポーツドクター代表者協議会の参加

期日《場所》平成29年3月4日(土)《東京都》

派遣者数 日本体育協会公認スポーツドクター 1名

(h) 選手育成強化事業

各競技団体が実施する選手の強化、ジュニア選手の発掘・育成、指導者の養成、スポーツ医・科学専門家の活用とスポーツ指導員の配置や指導者養成のための研修会などを実施し、国内外の大会で活躍できる選手を養成することで、競技力向上を効果的に推進した。また、女性アスリートが活動しやすい環境を整えるための事業や三重県内の企業等とトップアスリートの就職支援を推進するための活動を行った。

a 競技力向上対策事業

(a) チームみえ指導者研修会

本県トップレベルの指導者に対し、最新の指導理論、スポーツ医・科学等に基づく知識を習得するために研修会を開催した。また、短期的、中・長期的な視点に立った本県競技力向上の取組について、共通理解を深めるとともに、「チームみえ」の中核指導者としての自覚を促進した。

期 日:平成29年3月11日(土)

会 場:ホテルグリーンパーク鈴鹿

参 加 者:56名(26競技)

内 容:講演 「スポーツ種目転向 ～柔道との出会い～」

講師 田辺 陽子氏 バルセロナオリンピック・アトランタオリンピック

柔道銀メダリスト

(b) 医・科学サポート

実施競技：6競技団体
派遣日数：延べ134日
派遣スタッフ：14名
対象者：監督、選手等延べ13,894名

(c) 女性アスリートサポート

①女性アスリート及び指導者の研修会を開催し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握するとともに、継続して競技に取り組むための調査・研究を行った。

第1回研修会 平成28年6月5日（日）

会場：プラザ洞津
内容：講演 「月経の基礎知識及び月経対策について」
講師 神元 有紀氏（三重大学病院産婦人科医師）

第2回研修会 平成28年10月29日（土）

会場：三重県立看護大学講堂
内容：講演 「スポーツドクターから伝えたい 女性のからだ基礎知識」
講師 高尾 美穂氏（産婦人科専門医・医学博士・婦人科スポーツドクター）

また、日本スポーツ振興センターと国立スポーツ科学センター主催の「女性ジュニアアスリート指導者講習会」にみえ女性スポーツ指導者の会から4名を派遣し、県外研修を実施することで情報収集を行った。

②三重県産婦人科医会と連携し、女性アスリートが抱える諸問題について実態を把握するとともに、助言を行えるよう相談窓口等によりサポートを図った。

みえ女性アスリート専用電話窓口を開設し、産婦人科医の協力のもと、平成28年7月から12月の期間に26回の相談窓口を実施した。相談件数は27件。

(d) スポーツ指導員配置

全国・国際スポーツ大会等で活躍する現役の成年選手を、年間を通して指導現場に派遣することで、ジュニア・少年選手の競技力向上を図るとともに、競技力向上の中核を担う指導者の資質向上を図った。

実施競技：飛込1名、セーリング1名、カヌー1名、アーチェリー1名、テニス1名 計5名

(e) トップアスリート等就職支援

平成33年に本県で開催する国民体育大会での天皇杯・皇后杯の獲得を目指すとともに、大会終了後も安定した競技力を確保するため、全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートの就職支援を行う事業として、県内の企業・事業所等を訪問し、説明及び採用への協力依頼を行った。

- ・訪問実績 195の企業または事業所
- ・就職実績 9名

b. チームみえジュニア育成事業

(a) ジュニア育成

年間を通じて将来有望な中学生以下のジュニア選手を中心に、各競技団体が育成を行い、長期的に競技力向上を目指すため、以下の事業を実施した。

- ① 日常練習の実施（32競技種目）
- ② 合宿練習の実施（9競技種目）

(b) ジュニアクラブ強化指定

三重県競技力向上対策本部において強化指定クラブとして決定された県内のジュニアクラブに対し、全国大会等で活躍するための強化活動の支援を行い、重点的な競技力向上を図った。

- ・一志ジュニアレスリング教室
- ・三重ウォーターポロスターズ

- ・津田スイミングスクール四日市校
- ・三重ダイビングクラブ
- ・四日市ボクシングジム
- ・相好体操クラブ
- ・三重ウエイトリフティングジュニアクラブ
- ・松生TTC
- ・鳥羽フェンシングクラブ

(c) ジュニア選手発掘

県内に在住する小学生及び中学生を対象として、将来国内外で活躍するトップアスリートとなるジュニア選手を発掘することを目的とし、その年間計画に基づき、各競技スポーツ体験会によりジュニア選手を発掘し、競技練習会（育成プログラム）及びスポーツ教育プログラムを実施した。

① スポーツ体験会の開催

水球

期日：平成28年7月30日（土） 会場：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場

期日：平成28年8月11日（木） 会場：四日市市営温水プール

参加者数：114名

飛込

期日：平成28年7月18日（月） 会場：三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 水泳場

参加者数：81名

ボート

期日：平成28年7月24日（日） 会場：津ヨットハーバー

参加者数：16名

ボウリング

期日：平成28年7月30日（土） 会場：津グランドボウル

期日：平成28年8月7日（土） 会場：津グランドボウル

参加者数：64名

ホッケー

期日：平成28年8月6日（土） 会場：名張市立滝之原小学校

参加者数：16名

アーチェリー

期日：平成28年8月2日（火） 会場：三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿 多目的広場

参加者数：20名

② 競技者練習会（育成プログラム）の実施

水球

実施期間：平成28年9月3日（土）～平成29年2月18日（土）延べ参加者数：340名

飛込

実施期間：平成28年7月26日（火）～平成28年12月11日（日）延べ参加者数：384名

ボート

実施期間：平成28年8月17日（水）～平成28年12月11日（日）延べ参加者数：22名

ボウリング

実施期間：平成28年9月18日（日）～平成29年2月5日（日）延べ参加者数：102名

ホッケー

実施期間：平成28年9月10日（土）～平成29年2月4日（土）延べ参加者数：270名

アーチェリー

実施期間：平成28年9月3日（土）～平成28年11月19日（土）延べ参加者数：34名

③ スポーツ教育プログラム研修会の開催

競技練習会（育成プログラム）に継続して参加しているジュニア選手を対象として、体力測定プログラムやスポーツを行う基礎となる体づくりなど知識を身につけるプログラムを実施した。また、ジュニア選手の保護者に対しても栄養学等の保護者プログラムを実施した。

平成28年11月23日（水・祝）津市芸濃総合文化センター 参加者数：40名

(d) スポーツ少年団育成

県内で活動するスポーツ少年団において、団員の育成及び指導者の資質向上を目的とした研修会を2回実施した。

1回目 平成28年12月16日（金） 鳥羽市商工会議所かもめホール

2回目 平成29年 3月 4日（土） 名張市武道交流館いきいき多目的ホール

内容 講義 「少年期（ゴールデンエイジ+プレゴールデンエイジも含め）の子どもたちへのスポーツをする意義と必要性」

講師 深間内 誠氏（鈴鹿回生病院）

c. チームみえ国体選手強化・トップ選手育成支援事業

(a) チームみえ国体選手強化

国民体育大会に向けた強化活動支援を行った。実施競技37競技

(b) トップ選手育成支援

国民体育大会及び年間強化計画への育成支援を行った。 実施競技41競技

(キ) 国民体育大会等の派遣事業

a. 国民体育大会東海ブロック大会

(a) 国民体育大会第37回東海ブロック大会(平成28年度愛知県開催)

競 技：31競技

期 間：平成28年5月21日（土）～ 8月28日（日）

場 所：愛知県内及び岐阜県・静岡県

参加数：2,922名（内、本県選手団710名）

本県予選通過 18競技30種別（種目）

※別紙第37回東海ブロック大会成績一覧表参照（馬術：自馬競技の4県枠除く）

(b) 第72回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会

北信越・東海ブロック予選会(成年の部)

期 間：平成28年12月16日（金）～18日（日）

場 所：「日本ガイシアリーナ」 愛知県名古屋市

参加数：22名

【ブロック代表獲得県】 本大会出場県：新潟県、富山県、愛知県

国民体育大会第37回東海ブロック大会成績一覧表

<H28年度・愛知県開催>

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
1	水泳	少年男子	水球	11	2	→	1	3	4	2	①
		少年女子	シンクロ	2	2	→	2	①	②	—	3
2	サッカー	成年男子		15	1	→	2	3	①	3	①
		女子		15	1	→	2	3	①	3	①
3	テニス	成年男子		2		→	2	4	3	②	①
		成年女子		2		→	3	4	②	③	①
4	ボート	成年男子	舵手付フォア	6	2	→	2	①	3	②	4
			ダブルスカル			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
4	ボート	成年女子	舵手付クォドルプル	6	1	→	1	①	3	2	4
			ダブルスカル	2	1	→	1	①	4	2	3
5	ホッケー	成年男子		18	1	→	1	3	2	①	3
		成年女子		18	1	→	1	2	3	①	3
6	ボクシング	成年男子		5	2	→	2	3	①	②	4
		成年女子		1		→	1	—	①	2	—
7	バレーボール	成年男子	6人制	12	1	→	1	3	①	2	3
		成年女子	6人制	12	1	→	1	①	3	2	3
8	体操	成年男子	競技	5	1	→	1	3	4	2	①
		成年女子	競技	5	1	→	1	①	2	3	4
9	バスケットボール	成年男子			1	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子		12	1	→	2	②	3	①	4
10	ウェイトリフティング	成年男子		9	3	→	3	②	4	③	①
		少年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
11	ハンドボール	成年男子		15	2	→	2	①	4	②	3
		成年女子		15	1	→	2	②	4	3	①
12	ソフトテニス	成年男子		5		→	1	4	3	2	①
		成年女子			2	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
小計①				375	69		77	30	13	20	14

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
13	卓球	成年男子			2	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子		3		→	2	3	①	②	4
		少年男子		3	3	→	1	①	2	3	4
		少年女子		3	1	→	3	①	③	②	4
14	軟式野球	成年		15	2	→	2	②	①	3	4
15	馬術	※ 自馬競技		17	18	→	18	3	4	8	3
		少年	団体障害		1	→	1	3	4	2	①
16	フェンシング	成年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子		4	1	→	2	3	4	①	②
		少年男子		4	1	→	1	3	4	①	2
		少年女子		4	2	→	1	4	2	①	3
17	柔道	成年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子		3	2	→	1	2	①	3	4
		少年男子		5	1	→	1	①	2	4	3
		少年女子		3	1	→	1	①	2	4	3
18	ソフトボール	成年男子		15	1	→	1	①	2	3	3
		成年女子		16	1	→	1	①	2	3	3
		少年男子		16	1	→	1	2	①	3	3
		少年女子		16	1	→	1	2	3	①	3
19	バドミントン	成年男子		3	1	→	3	②	③	①	4
		成年女子		3		→	1	2	4	①	3
		少年男子		3	2	→	1	2	4	3	①
20	弓道	成年男子		3	2	→	2	3	①	4	②
		成年女子		3	2	→	2	①	②	4	3
		少年男子		3	2	→	2	①	4	②	3
		少年女子		3	2	→	2	①	4	②	3
21	ライフル射撃	成年男子	50m3×40M	1	2	→	2	3	①	②	4
			50mP60M K20M	1	3	→	2	①	4	②	3
			10m S60M・P60M	1		→	2	②	4	①	3
			10m AP60M	1	1	→	1	2	①	4	3
			CP60M CP30M			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子	50m3×20W P60W	1	2	→	2	②	3	①	—
			10m S40W・P40W		2	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			10m AP40W	1	1	→	1	2	①	3	4
			BR S40W T60W			→		/	/	/	/
			10mS60JM	1	3	→	3	②	4	①	③
少年男子	BR S60JM S30JM		2	→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート		
	BP40JM	1	2	→	1	2	3	①	4		
	10mS40JW	1		→	2	4	3	②	①		
	BRS40JW S20JM	1	2	→	2	3	4	①	②		
22	剣道	成年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子		3	1	→	1	4	2	①	3
		少年男子		5	1	→	1	2	2	①	2
		少年女子		5	1	→	1	4	2	①	3
23	ラグビーフットボール	成年男子 (7人制)		10	1	→	1	①	2	4	3
		女子 (7人制)		10		→	1	2	3	—	①
24	山岳	成年男子	リード・ホルダリング			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		成年女子	リード・ホルダリング	2	2	→	1	3	①	2	4
		少年男子	リード・ホルダリング	2	2	→	2	②	4	①	3
		少年女子	リード・ホルダリング	2	1	→	1	3	4	①	2
小計② (15 馬術:自馬競技除く)				221	64		62	18	12	24	8

○数字は通過順位を示す

No.	競技名	種別	種目	選手数	参考前年	代表	愛知	静岡	岐阜	三重	
25	カヌー	成年男子	K-1(カヤックS)	1	2	→	2	①	4	3	②
			C-1(カナディアンS)	1	2	→	2	②	3	4	①
			スラローム	1	2	→	2	②	3	①	4
			ワイルドウォーター	1	2	→	2	—	②	①	—
		成年女子	K-1(カヤックS)	1	2	→	2	②	①	3	4
			スラローム	1	2	→	2	②	4	①	3
			ワイルドウォーター	1	1	→	1	3	2	①	—
			K-1(カヤックS)	1	3	→	3	①	③	4	②
		少年男子	K-2(カヤックP)	2	1	→	1	①	2	4	3
			K-4(カヤックF)		1	→					
			C-1(カナディアンS)	1	2	→	2	①	②	3	4
			C-2(カナディアンP)	2	1	→	1	①	3	2	4
		少年女子	K-1(カヤックS)	1	2	→	2	①	3	②	4
			K-2(カヤックP)	2	1	→	1	①	2	—	—
K-4(カヤックF)	4			→	1	①	2	—	—		
26	アーチェリー	成年男子		3	2	→	1	①	4	2	3
		成年女子		3	2	→	1	3	①	2	4
		少年男子		3	1	→	2	①	②	3	4
		少年女子		3	1	→	2	4	②	①	3
27	空手道	成年男子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	2	→	3	②	③	①	4
		成年女子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	2	→	2	3	②	①	4
		少年男子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1	2	→	3	③	①	②	4
		少年女子	組手(個人・団体)			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
			形	1		→	2	①	②	3	4
28	銃剣道	成年男子					隔年開催				
		少年男子		1							
29	クレー射撃	トラップ			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート	
		スキート	6	3	→	3	②	①	③	4	
30	なぎなた	成年女子	演技・試合			→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年女子	演技 試合	3	3	→	3	①	4	③	②
31	ボウリング	成年男子		4	2	→	2	3	①	②	4
		成年女子		4	2	→	2	4	3	①	②
		少年男子		2	3	→	3	②	③	4	①
		少年女子		2	3	→	3	①	②	4	③
32	ゴルフ	成年男子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		女子				→		ストレート	ストレート	ストレート	ストレート
		少年男子	3	2	→	2	①	4	3	②	
小計③				60	55		58	22	15	13	8
合計(①+②+③)				656	188		197	70	40	57	30

(注1) 各県欄の数字は順位。○数字が代表権獲得県。

(注2) 15 馬術：自馬競技は、国体への出場選手数を代表数として計算。

※15 馬術： 自馬競技代表数内訳	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
成年男子 代表数	7	1	2	3	1
成年女子 代表数	5	1	1	2	1
少年 代表数	6	1	1	3	1
小計	18	3	4	8	3

総計 (合計+※15 馬術)	代表	愛知	静岡	岐阜	三重
	215	73	44	65	33

【通過数及び出場枠占有率】

	1位(突破率)		2位(突破率)		3位(突破率)		合計(突破率)	
愛知県	45	38%	24	36%	1	8%	70	36%
静岡県	21	18%	14	21%	5	42%	40	20%
岐阜県	33	28%	20	30%	4	33%	57	29%
三重県	19	16%	9	13%	2	17%	30	15%
合計	197種別						(馬術：自馬競技の4県枠除く)	

【通過数の内訳】

		成年男子			成年女子			少年男子			少年女子		
		①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過	①通過	②通過	③通過
愛知県	7	9	0	7	5	0	14	8	1	17	2	0	
	16	31%	12	29%	23	43%	2	8	15%	7	19	39%	
静岡県	9	1	2	8	4	0	4	2	8	0	7	8	
	12	23%	12	29%	8	15%	2	1	16%	1	8	16%	
岐阜県	6	7	2	10	1	0	8	6	14	9	6	16	
	15	29%	12	29%	14	26%	0	1	33%	1	16	33%	
三重県	7	2	0	4	2	6	6	2	9	2	3	6	
	9	17%	6	14%	9	17%	1	1	12%	1	6	12%	
合計	52		42		54		49						

※東海大会を実施しない競技→水泳(競泳、飛込)、陸上、セーリング、レスリング、自転車、相撲、トライアスロン

※平成20年 第29回大会から馬術(少年)団体障害をカウントに含む。

国 体 (ブロック予選)	愛知県	静岡県	岐阜県	三重県	通過枠合計
平成28年 岩手県 (第37回 予選通過)	70種目 (35.5%)	40種目 (20.3%)	57種目 (28.9%)	30種目 (15.2%)	197種目
平成27年 和歌山県 (第36回 予選通過)	69種目 (36.7%)	38種目 (20.2%)	51種目 (27.1%)	30種目 (16.0%)	188種目
平成26年 長崎県 (第35回 予選通過)	68種目 (36.0%)	36種目 (19.0%)	61種目 (32.3%)	24種目 (12.7%)	189種目
平成25年 東京都 (第34回 予選通過)	66種目 (35.3%)	39種目 (20.9%)	60種目 (32.1%)	22種目 (11.8%)	187種目
平成24年 岐阜県 (第33回 予選通過)	75種目 (49.3%)	48種目 (31.6%)	開催県(全種別参加)	29種目 (19.1%)	152種目
平成23年 山口県 (第32回 予選通過)	68種目 (35.2%)	34種目 (17.6%)	63種目 (32.6%)	28種目 (14.5%)	193種目
平成22年 千葉県 (第31回 予選通過)	62種目 (33.0%)	43種目 (22.9%)	61種目 (32.4%)	22種目 (11.7%)	188種目
平成21年 新潟県 (第30回 予選通過)	67種目 (35.4%)	39種目 (20.6%)	62種目 (32.8%)	21種目 (11.1%)	189種目
平成20年 大分県 (第29回 予選通過)	70種目 (36.5%)	45種目 (23.4%)	52種目 (27.1%)	25種目 (13.0%)	192種目
平成19年 秋田県 (第28回 予選通過)	64種目 (37.2%)	44種目 (25.6%)	41種目 (23.8%)	23種目 (13.4%)	172種目
平成18年 兵庫県 (第27回 予選通過)	69種目 (38.1%)	47種目 (26.0%)	42種目 (23.2%)	23種目 (12.7%)	181種目

b. 第71回国民体育大会

期 間：本大会 平成28年10月1日（土）～10月11日（火）

※水泳(競泳・水球・飛込・オープンウォーター)競技会は9月4日（日）～ 11日（日）

場 所：岩手県

参加者：三重県選手団402名

成 績：男女総合（天皇杯） 27位・ 920点 （第71回冬・本大会）

女子総合（皇后杯） 39位・ 459.5点（第71回冬・本大会）

競技別成績（天皇杯）

第71回国民体育大会男女総合成績競技別一覧（入賞競技20）

競技順位	競 技 名	競技得点	参加点	合 計
1	ソフトテニス	90.0	10.0	100.0
2	レスリング	51.0	10.0	61.0
3	ウエイトリフティング	82.0	10.0	92.0
6	相撲	21.0	10.0	31.0
7	テニス	24.0	10.0	34.0
11	フェンシング	24.0	10.0	34.0
11	サッカー	20.0	10.0	30.0
12	馬術	22.0	10.0	32.0
13	体操	15.0	10.0	25.0
14	ラグビーフットボール	20.0	10.0	30.0
14	セーリング	17.0	10.0	27.0
15	ボウリング	24.0	10.0	34.0
17	弓道	18.0	10.0	28.0
19	水泳	34.0	10.0	44.0
21	スキー	3.0	10.0	13.0
23	自転車	12.0	10.0	22.0
24	陸上	34.0	10.0	44.0
31	ボート	1.0	10.0	11.0
33	カヌー	7.0	10.0	17.0
41	ライフル射撃	1.0	10.0	11.0
小計	20 競技	520.0	200.0	720.0
	スケート・アイスホッケー・ホッケー・ボクシング・バレーボール・バスケットボール・ハンドボール・卓球・軟式野球・柔道・ソフトボール・バドミントン・剣道・山岳・アーチェリー・空手・クレール射撃・なぎなた・ゴルフ・トライアスロン 20 競技		200.0	200.0
27 位	40 競技	520.0	400.0	920.0

c. 第72回国民体育大会冬季大会

〈スケート・アイスホッケー競技会〉

期 間：平成29年1月27日（金）～ 1月31日（火）

場 所：長野県(長野市)

参加者：三重県選手団 0名（スケート競技会不参加・アイスホッケー競技予選敗退）

成 績：男女総合（天皇杯） 43位・計 10.0点（スケート・アイスホッケー競技会小計）

〈スキー競技会〉

期 間：平成29年2月14日（火）～ 2月17日（金）

場 所：長野県(白馬村)

参加者：三重県選手団 29名

成 績：男女総合（天皇杯） 24位・計11.0点（うち、競技得点1.0点）（スキー競技会小計）

○各種競技会への協力

期 日	後援した大会名・事業名	開催地
4月17日・5月8日、 5月15日・6月4日	第47回全国ママさんバレーボール大会 三重県予選	熊野市、亀山市、桑名市 玉城町、四日市市
5月1日	第30回三重県なぎなた選手権大会	津市
5月8日	第25回三重県武術太極拳フェスティバル	鈴鹿市
5月21日	第19回三重県障がい者スポーツ大会 フライングディスク	津市
4月16日～6月26日 1月14日・15日	第66回三重県高等学校総合体育大会	県内各地
6月11日・12日	永和商事ウイングカップ2016 第47回日本少年野球選手権大会三重県支部予選大会	四日市市 伊勢市 他
6月12日	平成28年度三重県中学生ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
6月18日・19日	第27回東海聴覚障害者体育大会	いなべ市 他
7月10日	三重県知事杯 第3回三重県小・中学生なぎなた選手権大会	津市
7月23日	第31回三重県ゲートボール選手権大会	伊賀市
7月25日～31日	平成28年度三重県中学校総合体育大会	県内各地
7月31日	平成28年度(第38回)東海小学生バレーボール大会	伊勢市
8月6～8日	第48回西日本大学(男・女)ソフトボール選手権大会	熊野市
8月7日	第55回全日本学生なぎなた選手権大会	津市
8月7日	第40回伊勢湾オープンヨットレース大会	津市
8月11日～8月14日	平成28年度 第36回全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会	伊勢市
8月15日～17日	第46回中部地区選抜中学軟式野球大会	名古屋市
8月18日19日	第51回全国高等専門学校体育大会	四日市市
8月22日	第12回三重テレビカップ ジュニアゴルフ大会	鈴鹿市
8月21日～25日	第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 シンクロナイズドスイミング競技	鈴鹿市
8月28日	第13回全国小学生学年別柔道大会	伊勢市
9月4日・11月13日 12月18日・1月22日 2月19日・3月19日	平成28年度三重県グランドソフトボール審判員養成講習会	津市
9月15日・16日・23日	ソニー生命カップ第38回全国レディーステニス大会	鈴鹿市
9月17日・18日10月15日 ・16日・11月26日	第20回 コカコーライーストジャパンカップ 三重ママさんバレーボール大会	桑名市 他
9月24日(予備日25日)	第19回三重県障がい者スポーツ大会・陸上競技	東員町
10月2日	三重県障がい者スポーツフェスティバル	津市
10月7～9日	第64回全日本実業団弓道大会第36回全日本実業団弓道遠的大会	伊勢市
10月8日(予備日9日)	平成28年度三重県中学生新人ソフトテニス選手権大会	鈴鹿市
10月9日	第28回東海小学生バドミントン大会(個人戦)	伊勢市
10月10日	第9回全日本空手道連盟和道会 三重県空手道競技大会	四日市市
10月29日・11月5日	第41回三重県ママさんバレーボール決勝大会	津市
10月30日	第12回全国ジュニア自転車競技会	四日市市
11月4日	第56回東海卓球選手権大会	伊勢市
11月19日・20日	第18回オールマスターズスイミングフェスティバルin三重	鈴鹿市
11月19日・20日	第35回東海高校弓道選抜大会	鈴鹿市
11月20日	平成28年度三重県スポーツ理学療法セミナー	津市
11月25日	第31回三重県選抜ゲートボール大会	津市
11月26日	第19回三重県障がい者スポーツ大会・ボウリング	津市

12月18日	第11回東海地区中学生弓道選手権大会	名古屋市
1月14日・15日	第19回三重県障がい者スポーツ大会・卓球	津市
1月29日	平成28年度第8回三重県知事杯ジュニアソフトテニスシングルス選手権大会	鈴鹿市
1月14日・15日 2月3日・4日・18日・19日	三笠宮賜杯 第65回中部日本スケート競技・アイスホッケー競技大会	名古屋市 他
2月8日～12日	第53回中部日本フィギュアスケート選手権大会(中日カップ)	名古屋市
2月11日・12日	第30回東海高等学校バスケットボール新人大会	伊賀市、名張市
2月12日	第27回三重県青少年銃剣道大会	伊勢市
3月26日～28日	平成28年度第28回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	伊勢市
3月31日	第13回アーモニン新体操クラブ演技発表会	四日市市

(ク) スポーツ顕彰事業

a. 平成28年度(公財)三重県体育協会表彰式の実施

第71回国民体育大会及び平成28年(暦年)に各種競技会で活躍した選手・監督(個人)を表彰した。

(a) 国民体育大会賞(別記名簿参照)

選手、監督 144名

表彰式 平成28年11月11日(金) ホテルグリーンパーク津

(b) 体育協会表彰

①表彰式 平成29年2月25日(土) ホテルグリーンパーク津

・体育功労者(別記名簿参照) 1名

・特別優秀選手及び特別優秀監督、(別記名簿参照) 16名

・優秀選手及び優秀監督、優秀チーム(別記名簿参照) 108名、4チーム

※平成13年度から本協会表彰と三重県スポーツ賞表彰を合同で実施している。

(ケ) スポーツ安全保険普及事業

公益財団法人スポーツ安全協会の委託を受けて、スポーツ及び社会教育活動に伴う傷害事故、賠償責任事故の補償を行うスポーツ安全保険の加入を促進し、加入者が安心して活動ができるようにするとともに、これら活動グループの育成及び円滑化を図った。

a. スポーツ安全保険加入促進事業

スポーツ安全保険の加入受付及び手続きを行った。 総加入数：144,317名

b. スポーツ活動等の普及奨励及び事故防止の推進事業

スポーツ安全保険の普及啓発のため、市町等関係機関へ広報グッズ(文具)を配布するとともに、市町広報紙への掲載依頼をした。

また、下記の「スポーツ活動等の安全指導・事故防止に関するセミナー」を開催した。

(a) 事業名：なぎなた稽古・競技中の安全対策と事故防止講習会

期 日：平成28年9月19日(月・祝)

参加者数：57名

会 場：三重県立稲生高等学校

(b) 事業名：平成28年度日本拳法連盟指導者講習会

期 日：平成28年10月2日(日)

参加者数：89名

会 場：亀山スポーツ研修センター

(コ) 国体事業準備

a. 平成28年度第76回国民体育大会競技役員等養成事業

競技役員等養成事業の実施

(a) 競技役員等の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、第76回国民体育大会に従事する見込みの者に対して次の事業を実施した。

- ① 中央講習会等派遣事業 24競技団体 (28競技種目)
- ② 県内講習会等開催事業
14競技団体 (16競技種目)

(b) 開催競技に係る県競技団体における開催準備の推進と大会運営能力の強化を図るため、次の事業を実施した。

- ① 開催準備活動事業
28競技団体 (30競技種目)
延べ養成人数 33競技団体 (37競技種目) 568人

(㊦) 加盟団体との連携強化

a. 第14回三重県スポーツ人の集い

本県のスポーツに携わる指導者、選手及び行政関係者が一堂に会し、スポーツを取り巻く様々な環境や諸問題について協議し、各分野での相互理解と連携を深めるため、講演会と懇親会を開催した。

期 日：平成29年3月13日(月)

会 場：プラザ洞津

参加者数：200名

内 容：講演会・懇親会

演 題「最高のパフォーマンスを発揮するには

～リオ五輪体操日本代表の取り組み～

講 師 水鳥 寿思 氏 (慶應義塾大学総合政策学部専任講師)

イ. 施設利用促進事業 (公益事業2)

指定管理者の指定を受けて管理運営する、県営鈴鹿スポーツガーデン及び県営総合競技場は平成26年度から平成30年度の第三期指定期間の3ヵ年が終了し、県立鈴鹿青少年センターについては第三期指定管理期間の平成25年度～平成29年度までの4ヵ年目が経過した。

また、県営松阪野球場においては、本協会が指定管理施設として平成26年度から30年度までの指定を受け3ヵ年が経過した。

各施設においては、これまで培ったノウハウを活かし利用拡大を図るとともに、県の中核施設としての使命を果たすべく、関係団体と利用調整を通じて大会等の円滑な運営を行った。さらには、地域に根ざしたスポーツ・生涯学習の拠点施設として、施設の特徴を活かし、利用者ニーズに応じた多種多様なスポーツプログラムや生涯学習及び体験型プログラムを提供した。

県民に施設を知ってもらうため、施設名称を冠した主催大会と無料開放イベント等を開催し、地域に愛される施設運営を心がけ、利用者の増員に向けた取り組みを行った。

a. 鈴鹿スポーツガーデン施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

b. 総合競技場施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

c. 鈴鹿青少年センター施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

d. スポーツマンハウス鈴鹿施設利用促進事業

本協会が保有する当施設の7期目の運營業務は、安心・安全で利用しやすい宿泊施設を目指して管理運営に取り組んだ。当施設設置の目的である鈴鹿スポーツガーデンの合宿利用のニーズに応える宿泊施設としての利用促進を図るとともに、日帰り利用者を対象に温泉と昼食がセットになった「ゆったり温泉日帰りパック」を設定した。

なお、旅行代理店の仲介及びウェブ予約により、より一層の集客を目指した。広報活動としては、従来の大学等へのダイレクトメールに加えて地域のフリーペーパーに鈴鹿スポーツガーデンと合わせての利用広告を掲載し、近隣の利用者の掘り起こしを進めた。また、本協会加盟団体へパンフレットを送付し、利用の呼びかけをおこなった。

(a) 管理運營業務委託

- ・委託期間 平成28年4月1日から平成29年3月31日
- ・委託先 Soft Bond株式会社

(b) 詳細資料 (別添)

e. 松阪野球場施設利用促進事業

(a) 詳細資料 (別添)

(2) 収益事業

ア. スポーツ施設等の利便性を向上させる事業 (収益事業1)

(イ) 自動販売機設置事業

第三期指定管理期間を契機に自販機業者の入札を行い、本協会の自己財源確保と施設利用者への利便を図るとともに、指定管理者として指定を受けた施設 (鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、松阪野球場) のサービス向上のために自動販売機設置事業を行った。

イ. その他公益目的事業の推進に資する事業 (収益事業2)

(イ) 広告事業

本協会のその他の公益目的事業の推進目的を遂行するにあたり、安定的かつ恒常的に財源の確保を得るため広告事業を実施。本協会のホームページへバナー広告掲載を募り、4事業者からの申込みがあった。

ウ. その他公益目的事業の推進に資する事業 (収益事業3)

(イ) 太陽光発電事業

本協会のその他の公益目的事業の推進目的を遂行するにあたり、スポーツマンハウス鈴鹿の屋上を利用し、株式会社電律を事業主体として太陽光発電事業を実施し施設使用料を得た。

2. 法人運営

(1) 会議の開催

ア. 評議員会 2回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	28.6.21(火)	プラザ洞津 末広の間	1.平成27年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2.(公財)三重県体育協会役員改選について
2	29.3.17(金)	プラザ洞津 高砂の間	1.平成28年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成29年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について

イ. 理事会 4回

回数	期 日	場 所	審 議 事 項
1	28.6.1(木)	プラザ洞津 孔雀の間	1.平成27年度(公財)三重県体育協会事業報告及び財務諸表並びに監査報告について 2.(公財)三重県体育協会スポーツ推進計画2016について 3.(公財)三重県体育協会役員改選について 4.(公財)三重県体育協会評議員候補者の推薦について 5.三重県スポーツ少年団本部長及び副本部長について
2	28.6.21(火)	プラザ洞津 末広の間	1.会長(代表理事)の選定について 2.副会長(業務執行理事)の選定について 3.理事長(代表理事)の選定について 4.副理事長(業務執行理事)の選定について 5.(公財)三重県体育協会専門委員会委員の選任について 6.(公財)三重県体育協会名誉役員の選任について 7.(公財)三重県体育協会評議員選定委員会委員の選任について 8.平成28年度国民体育大会等本部役員について
3	29.1.11(水)	プラザ洞津 末広の間	1.平成28年度(公財)三重県体育協会表彰被表彰者について 2.第76回国民体育大会デモンストラーションスポーツ実施競技(第1次)の推薦について 3.(公財)三重県体育協会臨時評議員会の招集
4	29.3.10(金)	プラザ洞津 末広の間	1.平成28年度(公財)三重県体育協会補正予算書について 2.平成29年度(公財)三重県体育協会事業計画及び収支予算書について 3.(公財)三重県体育協会諸規程の改正について 4.(公財)三重県体育協会事務局長の任用について 5.施設管理事務所長の任用について 7.(公財)三重県体育協会定時評議員会の招集について

(2) 財政の充実

- ア. 本協会の目的である「県民総スポーツ」の普及と競技人口拡大の実現に向け、三重県、三重県教育委員会、本協会加盟団体及び関係機関の協力を得て諸事業を推進するにあたり、財政面での安定した運営基盤を確立するため、保有資産の効率的で安全な運用に努めた。
基本財産の運用については、国債及び地方債を平均利率(年)約1.26%で行った。

- イ. 本協会が実施する諸事業に賛同された県内外企業等141団体(個人含む)からの賛助金として、2,940,000円、県内29市町から5,446,413円の協力を得た。また、相互連携しているスポーツ安全協会三重県支部から250,000円の広告協賛を得た。

(3) 広報

- ア.(公財)三重県体育協会スポーツ推進計画(平成28年8月)
スポーツ基本法第5条により、本協会では県民のスポーツに対する関心と期待に応えるため、加盟団体と一層の連携を図りつつ、新たに取り組むべきスポーツ推進の方向性を明示した、三重県体育協会スポーツ推進計画を発行した。

イ.スポーツ活動の情報提供

本県スポーツの普及振興に資するため、各種大会で活躍した選手・チームの成績をインターネットにおいて発信し、啓発宣伝を行った。

ウ.トップアスリート等就職支援

トップアスリート等の就職支援に係る情報発信として、ホームページ「アスジョブみえ」を開設し、トップアスリートや企業等に対して効果的な情報発信に努めた。

エ. 法人のディスクロージャー

公益法人としての説明責任を果たすため、Web上において財務諸表等の情報開示を行った。

オ. 各種報告書の刊行

本協会の事業に関わる冊子等を次のとおり作成・配布した。

- ・ スポーツ医・科学MIE第24巻